

平成 18 年度静岡大学技術報告会 参加報告

福永千佳己(工学部技術部 計測・情報システムグループ)

平成 18 年 12 月 21 日に静岡大学大谷キャンパスで開催された、「平成 18 年度 静岡大学技術報告会」へ参加した。この報告会へは平成 13 年より三重大学工学部技術部と相互交流を行っており、今回は福永千佳己が聴講参加を行った。

静岡大学の技術報告会は、学内の技術組織の連携により全学規模で開催されている。また、キャンパスが静岡(東部地区)と浜松(西部地区)に分かれているため、各地区交互に開催されている。今回は、静岡(大谷)キャンパスの共通教育A棟 301 教室にて開催され参加者は、約 50 名であった。

今回の技術報告会では技術報告 9 件(含名古屋工業大学1件)、研修報告 4 件(参加研修の報告)及び、総合討論会が行われた。

プログラム

技術報告

1. 農学部セクハラ防止講演会開催報告
2. 電子掲示板、電子文書管理システム導入の 6 年間
3. 電子回路シュミレータによる回路設計
4. 静岡県指定文化財(建築物)静居寺開山堂樹種調査報告
5. 局所排気装置の検査者養成と設備の一括管理
6. 名工大における地震防災訓練および学生動向調査の実施報告
7. 高温用放射温度計の製作と熱放射実験の教材化
8. 静岡大学の放射線施設の作業環境測定
9. ホットウォール法による InAsSb 結晶成長のためのアンブル作製

研修報告

10. 工学部技術部学内研修 –創造教育実習用コンテストテーマの検討と実施–
11. EDS 分析標準コース講習会
12. 局所排気装置のメンテナンス技術向上と検査者養成への支援
13. 情報発信のための PHPXPostgreSQL 研修

この報告会に参加することにより様々な学部の業務に対する技術職員の取り組み方の違いを、また、総合討論会においては、静岡大学の一つの大学で東部・西部 2 地区に分かれることによる技術職員の置かれている環境の違いなどの話も聞くことができた。